



准看護師試験の実施結果について

令和4年3月24日
本部事務局

1 試験日時

令和4年2月6日（日） 13:30～16:00

2 実施府県及び試験会場

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県及び徳島県内の6会場

3 合格発表

令和4年3月9日（水） 14:00～

受験者全員に試験結果通知（合格、不合格）を郵送のほか、関西広域連合前掲示板及び関西広域連合ホームページに合格者受験番号を掲示。

4 実施結果

受験者数	合格者数	合格率
996名 (1,153名)	961名 (1,136名)	96.5% (98.5%)

※（ ）は令和2年度

※受験者数及び合格者数には卒業延期者等を含む。

5 採点の取扱

問18については、選択肢3が正答となるように作成されたが、試験問題の作成及び事後評価等を委託している一般社団法人日本准看護師推進センターが、「選択肢4の内容についても教科書に記述されているため、正答肢である。」と判断し、該当者を正答として採点することに決定した。

関西広域連合としてこの決定を検証したところ、妥当であると認められるため、問題18で選択肢4を選択した受験者についても正答として採点するものとする。

問18

設問 病理検査について、正しいのはどれか。

選択肢1 細胞診は、切除された組織を用いて行う。

選択肢2 組織診断（生検）は、子宮頸がんや肺がんの検診に用いられる。

選択肢3 迅速診断とは、主に手術中に検体の病理診断を行うことをいう。

選択肢4 術中診断では、組織の固定を行わない。

※正答は選択肢3及び選択肢4